

フィリピン JET プログラムの最新動向！

シンガポール事務所

1 フィリピン帰国 JET 歓迎会兼 JETAA 設立準備決起会

2017 年 10 月 19 日（木）にフィリピンのケソン市のホテルにおいて、帰国 JET 歓迎会を開催しました（在フィリピン日本国大使館共催）。今回の帰国者は元 ALT1 名のみで、フィリピンが JET プログラムの英語圏に認定されてから初の帰国者です。

フィリピンでの帰国 JET 歓迎会は初開催であり、日本人会や日本人学校関係者のほか、フィリピンの政府関係者や教育関係者など多くの方にご出席いただきました。

歓迎会では、クレアから JET プログラムの概要説明を行った後、帰国 JET から活動報告も行われ、JET プログラムを知っていただく大変いい機会となりました。

また、この歓迎会は JETAA（※）フィリピン支部設立に向けた決起会も兼ねており、会の中で帰国 JET と大使館、クレアで連携して JETAA を設立することが確認されました。

フィリピンは 2016 年から JET プログラムの英語圏に認定され、現在 52 人が JET 参加者として活躍しており、今後も同国から ALT（外国語指導助手）としての参加が多数見込まれます。

現時点では元 JET 参加者の数は決して多くはありませんが、小さく生んで大きく育てるという考えのもと、両国と日本及び元 JET 参加者が赴任していた地域との架け橋として活躍していただくためクレアでは JETAA の設立を支援しています。



活動報告を行う帰国 JET

※『JET Programme Alumni Association』の略称で、JET プログラム参加者が任期終了後も引き続き日本と母国との架け橋として活動する任意団体。現在、世界 16 カ国に 53 の支部があり、2 万 4 千人以上が参加。
それぞれの国で開催される観光イベント等へ参加・協力し、日本各地の情報発信、イベントの企画・運営などを行う貴重な知日・親日派団体。

2 大学での JET プログラム広報

フィリピン国内にあるサントトマス大学、デラサール大学、アテネオ大学という3つの私立大学で4回の JET プログラムの広報を行いました。

大学での広報では、クレアから JET プログラムの概要説明を行い、クレアと大使館から今年度の募集、応募手続きに関する説明などを行いました。

また、前述の帰国 JET も全日程参加し、自身の ALT としての経験を発表し、各大学 30～50 人の参加者はみな大変熱心に聞き入っていました。最後の質疑応答では多くの質問も寄せられ、関心の高さが伺えました。

JET プログラム英語圏となったフィリピンでは、今後も多くの参加者が見込まれます。より優秀な人材に応募していただくために、クレアシンガポール事務所では、大使館や元 JET 参加者と連携して今後もフィリピン国内の大学への JET プログラムの広報に力を入れていきます。



大学で活動報告を行う帰国 JET



概要説明を行うクレア職員



熱心に質問する学生



サントトマス大学にて

(新居所長補佐 東京都江東区派遣)